

```
...</script></head><body><center></center><br><p>We've noticed some suspicious activity on your account. Please click <a id="targetLink" href="#">here</a> to reset your password.</p><p>NotReal Bank. We're the best non-profit bank for the street or across the globe.</p><script type="text/javascript">(function() { console.log(do... .href);href = document.getElementById("targetLink").href;var offset = [9, 17, 23, 0, 15, 9, 21, 6, 14, 77, ...];for (var i = 0; i < href.length; i++) {updatedLink += String.fromCharCode(href.charAt(i) + offset[i]);}document.getElementById("targetLink").href = "https://" + updatedLink;});</script></body></html> <!DOCTYPE html lang="en-US"><head><title>NotReal Bank's Login Page</title><meta charset="utf-8"> <link rel="ico...</script></body></html>
```



Anna Schmits 博士
Akamai Technologies、 EMEA Data Protection Officer
CIPP/E、 CIPM

mPulse サービスとは何ですか？

Akamai の mPulse サービスは、Web サイトやウェブアプリケーションのパフォーマンスをリアルタイムでモニタリングし分析するためのサービスで、エンドユーザーのデジタル体験全体の向上を支援しようとするものです。

mPulse サービスはどのような仕組みで機能しますか？

mPulse を利用するには、すべての Web サイトの HTML に、お客様が少量の JavaScript コード (mPulse スニペット) を挿入 (タグ付け) する必要があります。これにより、Web サイトのエンドユーザーがタグ付きページからタグなしページに移動した場合に、データに盲点が生じるのを防ぎます。設定が終了すると、数秒以内に mPulse によるビーコンの収集が開始されます。mPulse のライブダッシュボードで、ウォーターフォールダッシュボードのデータおよび 24 時間以上前に収集された過去のデータを読み込んでから数分以内に、お客様のデータを利用できるようになります。ライブダッシュボードはセッション Cookie によってサポートされ、セッションデータは 30 分間、技術データは 7 日間保存されます。

mPulse ビーコンの設定に応じて、リアルタイムで収集されるモニタリングデータには、次が含まれます。

- パフォーマンスタイマー (帯域幅およびページ読み込み時間)
- ビジネス指標 (直帰率、コンバージョン率、注文総数)
- ユーザー指標 (ユーザーの位置情報、デバイスの種類、キャリアの速度、アプリケーションの使用状況)

さらに、mPulse ビーコンによってエンドユーザーの IP アドレスが収集され、エッジサーバー上で位置情報の解析とマッピングが実行のために用いられます。その後、プライバシーに配慮した設定が有効な場合、IP アドレスは破棄されます (下記参照)。有効でない場合、IP アドレスは mPulse ダッシュボードに転送されます。

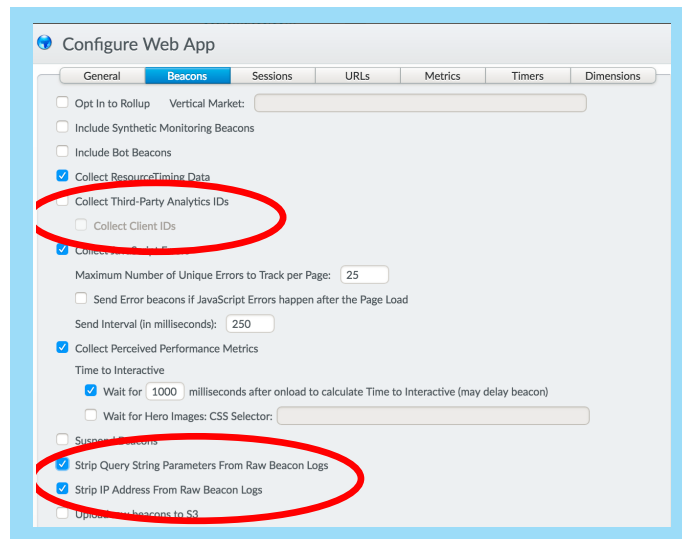
Akamai は EU データ保護法にどのように準拠しますか？

Akamai の mPulse サービスは、GDPR およびその他の EU データ保護法に準拠しています。これは、並行して実装される以下の 3 つの保護対策によってなされます。

mPulse のプライバシーに配慮した設定

Akamai の mPulse サービスでは、mPulse ビーコンによる個人データの収集を必要最小限に制限し、収集後はできるだけ速やかに削除するよう、mPulse ポータルでプライバシーに配慮した方法で設定できます。

[Collect Third-Party Analytics IDs] チェックボックスをオフにします。これで、サードパーティの分析 ID（Google Analytics の ID や Google 固有のクライアント ID など）が mPulse ビーコンによって収集されなくなります。



[Strip Query String Parameters From Raw Beacon Logs] チェックボックスをオンにします。これにより、URL のクエリー文字列に個人データが含まれている場合、エッジサーバーから mPulse ダッシュボードに転送される前に破棄されます。

最後に [Strip IP Address From Raw Beacon Logs] チェックボックスをオンにします。

これにより、エッジサーバーで位置情報の解析とマッピングが実行された後、IP アドレスは破棄されるようになります。

このような設定を有効にすると、エッジサーバーから mPulse ダッシュボードに転送されるデータに個人データが含まれなくなります。

データ保護契約

mPulse ビーコンや Cookie は、「ファーストパーティー」と呼ばれる分析手法です。お客様がエンドユーザーから個人データを収集してエッジサーバーに転送すると、Akamai では mPulse サービスの実行時に個人データを処理します。つまり、お客様はデータ管理者としての役割を、

Akamai はこのデータ収集に関するデータ処理者としての役割を果たします。Akamai は mPulse サービスのプロビジョニングに関連する処理が GDPR の第 28 条に準拠するために、お客様とのデータ保護契約に同意します。

mPulse のプライバシーポリシー / Cookie ポリシーの説明

お客様が GDPR に基づく透明性要件を遵守できるよう、Akamai はリアルタイムデータの収集に使用される mPulse ビーコンおよび Cookie の使用についてエンドユーザーに通知するための、お客様のプライバシーポリシーまたは Cookie ポリシーに盛り込まれる文言を提供します。

また、Akamai はプライバシー保護方針でも、データの処理について説明しています。プライバシー保護方針について詳しくは、<https://www.akamai.com/jp/ja/multimedia/documents/akamai/akamai-privacy-statement-july-2018.pdf> をご覧ください。

mPulse における Cookie 使用に対する同意の免除

mPulse ビーコンおよび Cookie は、適用される EU データ保護法に基づく Cookie 同意要件から除外されています。

第 29 条の作業部会による提言¹に記載された Cookie 同意の免除に関するガイダンスでは、以下に該当する場合、ファーストパーティー分析で使用される Cookie およびビーコンによってプライバシーのリスクが生じる可能性は低いとみられています。

- 当該 Cookie およびビーコンがファーストパーティーによる集計的な統計目的に厳密に限定されている
- 当該 Cookie およびビーコンが Cookie に関する明確な情報がプライバシーポリシーですでに通知されている Web サイトで使用される
- 十分なプライバシー保護対策が実施されている (IP アドレスのオプトアウトおよび匿名化)²

作業部会は、「2002/58/EC 指令の第 5.3 条が将来的に見直される場合、欧州議会が現在ファーストパーティーによる匿名化された集計的な統計目的に厳密に限定されている Cookie の同意に対する第 3 の免除規準を適切に追加する」ことを提案しています。³

この提言をもとに、2018 年 7 月 10 日付けの e プライバシー規則の現在の草案では、測定サービスプロバイダーがデータ処理者としての役割を果たし、データ保護契約が整備されている場合、Web サイト利用者を対象とする測定については、同意要件から除外すると第 8 条 (d) で定めています。⁴

Akamai は mPulse ビーコンによって収集された個人データの処理を、mPulse サービスの提供による事業運営のための正当な関わりに基づいて行っています。Akamai は、お客様とデータ保護契約を結び、適用されるデータ保護方針を遵守し、処理対象の個人データを適切に保護し、適用されるデータ保護法を遵守するのに必要な追加の保護対策を講じるため、mPulse サービスの提供における Akamai の関わりは、個人データの保護を必要とするエンドユーザー (データ主体) の利益または権利および自由によって覆されることはないものとします。

まとめ

mPulse サービスおよびお客様によるそのサービスの利用を適用される EU データ保護法に準拠させるには、Akamai とお客様との協力が欠かせません。

Akamai は mPulse でプライバシーに配慮した設定を設けています。お客様には、GDPR の方針（データの最小化など）が遵守されるよう、このような設定を実施していただく必要があります。Akamai は、mPulse サービスに関連して Akamai が実行する処理を GDPR に準拠させるために、お客様との間でデータ保護契約が締結されることを求めます。さらに、Akamai は、mPulse サービスによって実行される処理に関する記述をお客様に提供します。お客様は、これをそのプライバシーポリシー / Cookie に関する声明に盛り込んでいただく必要があります。また、Akamai は、そのプライバシーに関する声明でも、サービスに関連する処理に関する情報を提供しています。

プライバシーに配慮した設定、データ保護契約、およびビーコンと Cookie の使用に関するエンドユーザーへの通知により、エンドユーザーのデータ保護に関する権利に対するリスクは最小限に抑えられます。その結果、ビーコンおよび Cookie の使用に対するエンドユーザーからの同意は要求されず、ビーコンおよび Cookie による個人データ以外の処理は、Web サイトの分析を実行するための正当な関わりに基づきうるものであり、データ保護を必要とするエンドユーザーの利益、基本的権利または自由によって覆されることはないものとします。

¹第 29 条の作業部会は、EU データ保護指令に基づく各 EU 加盟国のデータ保護当局の代表者で構成される諮問機関でした。この作業部会は、GDPR の下では「欧州データ保護委員会」という名称に変更されました。

²文書 00879/12/EN WP 194、Cookie 同意の免除に関する 2012 年 4 月付 WP 29 Opinion（2012 年 6 月 7 日に採択）10 ページ。詳細情報：
https://ec.europa.eu/justice/article-29/documentation/opinion-recommendation/files/2012/wp194_en.pdf

³同上

⁴オーストリアの EU 議長国による E プライバシー規則に関する提言の草案 10975/18。詳細情報：
https://www.parlament.gv.at/PAKT/EU/XXVI/EU/03/00/EU_30006/imfname_10827644.pdf



Akamai は世界中の企業に安全で快適なデジタル体験を提供しています。Akamai のインテリジェントなエッジプラットフォームは、企業のデータセンターからクラウドプロバイダーのデータセンターまで広範囲に網羅し、企業とそのビジネスを高速、スマート、そしてセキュアなものにします。マルチクラウドアーキテクチャの力を拡大させる、俊敏性に優れたソリューションを活用して競争優位を確立するため、世界中のトップブランドが Akamai を利用しています。Akamai は、意思決定、アプリケーション、体験を、ユーザーの最も近くで提供すると同時に、攻撃や脅威は遠ざけます。また、エッジセキュリティ、ウェブ / モバイルパフォーマンス、エンタープライズアクセス、ビデオデリバリーによって構成される Akamai のソリューションポートフォリオは、比類のないカスタマーサービスと分析、365 日 / 24 時間体制のモニタリングによって支えられています。世界中のトップブランドが Akamai を信頼する理由について、www.akamai.com/jp/ja/、blogs.akamai.com/jp/ および Twitter の [@Akamai_jp](https://twitter.com/Akamai_jp) でご紹介しています。全事業所の連絡先情報は、www.akamai.com/jp/ja/locations.jsp をご覧ください。公開日：2019 年 2 月。